



五ヶ丘学校再編かわら版 第8号

令和8年7月発行

第3回 五ヶ丘の新しい学校を語るワークショップを開催しました

令和8年6月14日（日）に「五ヶ丘の新しい学校を語るワークショップ」を開催しました。「学校再編への不安、心配」をテーマに意見交換しました。



五ヶ丘小、五ヶ丘東小から子どもたちが参加してくれました。



ワークショップの内容 不安・心配ごとは？ またその対応策は？

学校再編に伴いどのようなことを不安・心配に思うかを聞きながら、その対応策としてどのようなことに取り組んで行けばよいかについて話し合いました。

区 分	主な意見	主な対応策（アイデア）
A. 通学に関すること		
①登下校の距離・時間の増加 ②通学時の安全確保 ③通学班の負担増大の心配	☆夏の暑さ・熱中症リスク ☆事故やケガの増加を懸念 ☆不審者、防犯（見守り不足） ☆まとまらない、ケンカする ☆待つ／先に行く 判断の難しさ ☆距離が長くなりさらに負担増	☆休憩ポイント、日陰をつくる ☆信号や歩道橋を設置する ☆地域の人がたくさん歩く ☆地域の見守り隊を増やす ☆通学班の付き添いを増やす
B. 環境変化に関すること		
①子どもたちの心の不安 ②教育の質の低下への懸念（学習環境の変化） ③学校生活・施設整備 ④環境変化そのものへの不安	☆クラス替えによる不安 ☆ストレス増加、情緒不安 ☆学級人数増加による弊害・個別対応・個性伸長が困難 ☆先生の負担増、子どもの負担も ☆校庭狭い、遊具が足りない ☆トイレ不足、遊具老朽化 ☆学校文化・特色の喪失	☆自分たちでクラス替えする ☆慣らし期間・移行期間設ける ☆合併前に交流する ☆新しい教育の先進モデルに ☆複数担任、専門性のある教員の配置 ☆カウンセラーの協力を仰ぐ ☆五ヶ丘公園・グランドを利用 ☆遊具を新しく（増やす）
C. 地域との関係に関すること		
①地域コミュニティの希薄化 ②学校の地域拠点機能の低下 ③地域との関わり方の変化	☆廃校→地域との関係が薄く ☆親同士のつながりが減る ☆廃校による地域拠点の喪失 ☆避難所、スポーツの場減少 ☆PTA、子ども会のやり方	☆学校行事に祖父母の参加を ☆校舎（廃校）の有効利用 ☆まちづくりミーティングで話し合いの場を ☆小学校を地域の拠点に



かわら版 裏面

子どもたちからの意見

グループワークの最初に、子どもたちから不安・心配ごとを発表してもらいました。

- 児童数が増えるとうまく授業が進まなくなるかも
- 通学班での移動、距離が長くなるとより大変になる
- クラス替えで友だちと離ればなれになるのがいや
- 通学班を見直して、自由に通学したい
- クラス替えはない方がいい

ふりかえりアンケートより ワークショップの感想・次回以降に期待すること（抜粋）

- ・今からでもやれることを始めたいです。
- ・不安なこともあるが、前向きにどうしたらうまく行きそうか、議論できてとても良かったです。学校再編が地域の活性化の鍵になったら良いなと思いました。
- ・学校内のことに学校が専念してもらえるように、保護者や地域が協力できると良い形になるのかなと感じた。
- ・子どもたちは子どもグループで意見を出すのが良いのではないかと思います。
- ・発表者が偏らないようにしてほしい。

第4回 参加者募集しています！ 五ヶ丘の新しい学校を語るワークショップ [テーマ] 子どもたちが

「行きたい」「学びたい」学校①

～子ども目線でどんな学校にしたい？～

[日 時] 7月19日（日）10:00～12:00

[場 所] 益富交流館 1階 多目的ホール

※参加していただける
小中学生も引き続き募集中！



↑小中学生用



↑一般用

次回ワークショップのご案内

今回は7月開催となります。気軽に参加して、あなたの声をぜひお聞かせください。

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

（申込方法1）左の二次元バーコードからお申し込みください。

（申込方法2）下欄の豊田市教育局政策課へ直接お申し込みください。

五ヶ丘地区教育環境検討協議会 今後の予定

協議会は9月のワークショップ終了後の開催を予定しています。

【令和8年度（市の方針決定まで）のスケジュール】

5月～9月	10月～12月	1月～3月	3月末
協議会主催WSの開催（第2～6回） （月1回）※会場：益富交流館	・WSのまとめ ・市による学校再編（案）の提示	学校再編（案） への意見募集	市による方針決定

この期間に、意見交換の進捗や内容を踏まえて、**市が学校再編計画(案)を作成**します

作成した学校再編計画（案）について、**説明会等により周知**を図ります

いただいた意見を踏まえ、**学校再編計画を修正し、決定**します

※学校再編（案）の提示や意見募集の時期は、ワークショップでの協議の状況等により前後することがあります。

過去の協議会の資料等をご覧になりたい方や、御意見の提出をしたい方はこちらから
（豊田市ホームページ⇒くらしの情報⇒学校・教育
⇒少子化等に対応したより良い教育環境の実現に向けた取組）

二次元バーコード⇒



問合せ先 豊田市教育局 教育部教育政策課（協議会事務局）
電話：0565-34-6658 FAX：0565-34-6771
Eメール：kyouiku@city.toyota.aichi.jp